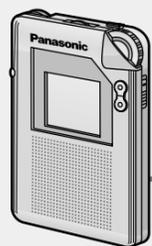


**Panasonic**

TV-FM-AM 3バンド レシーバー  
TV-FM-AM 3-Band Receiver

取扱説明書  
Operating Instructions

品番 RF-ND260R



お買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書と保証書をよくお読み  
のうえ、正しくお使いください。その  
あと保存し、必要なときにお読みくだ  
さい。  
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」  
などの記入を必ず確かめ、販売店から  
お受け取りください。

上手に使うと上手に節電 保証書付き

付属品  
バッテリーチャージャースタンド  
(品番 RFEB004G-A)  
ACアダプター  
(品番 RFEA422J-S)  
単4形ニッケル水素充電式電池  
(ケース付き) 2本  
キャリングケース  
(品番 RFC0065-K)  
付属品の買い替えは、かっ  
こ内の品番でお買い上げ  
の販売店へ。かっこ内の品番  
が現品の品番表示と異なる  
場合がありますが、仕様は  
同じです。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

|        |         |     |           |
|--------|---------|-----|-----------|
| お買い上げ日 | 年 月 日   | 品 番 | RF-ND260R |
| 販売店名   | ☎ ( ) - |     |           |

松下電器産業株式会社

デジタルAVネットワーク事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. Digital AV Network Division

1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2000  
RQTT0397-S F1200KY0

**Panasonic**

持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

|                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 品 番                | RF-ND260R              |
| 保証期間               | お買い上げ日から <b>本体 1年間</b> |
| お買い上げ日             | 年 月 日                  |
| お客様<br>の<br>印<br>名 | 様                      |
| 電話                 | ( ) -                  |
| 販売店                | 住所・氏名                  |
| 電話                 | ( ) -                  |

松下電器産業株式会社

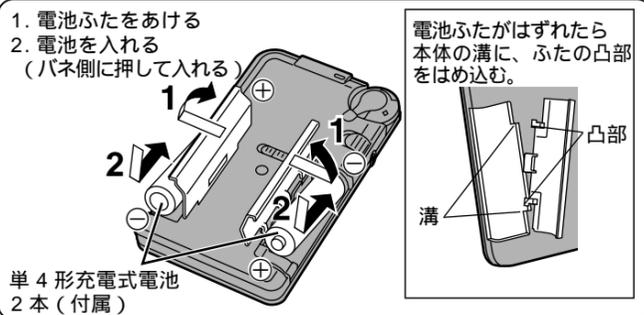
デジタルAVネットワーク事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号 TEL (06) 6909-1021

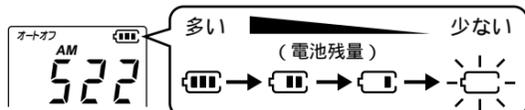
ご販売店さまへ 印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

## 電源の準備

### 電池を入れる



電池残量表示について  
電源が「入」のときに表示します。「U01」表示になると電池が消耗して  
いますので、電池を交換してください。



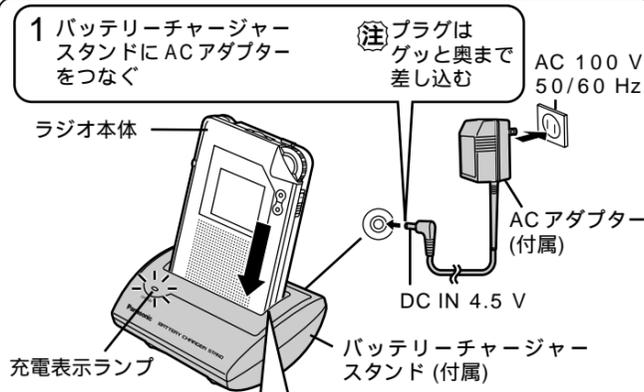
### お知らせ

本機ではメモリー保護のため、電池の量がわずかに残った時点寿命  
としています。  
電池の交換を3分以内に行くと、時刻(8 ページ)や記憶させた情報  
を設定しなおす必要がありません。

### 充電する

本機には充電端子がついています。付属のバッテリーチャージャース  
タンド、ACアダプターを使って充電式電池を充電できます。

準備 付属の充電式電池を本体に入れる(上記「電池を入れる」)



2 ラジオをバッテリーチャージャー  
スタンドに置き、充電する  
(充電中はラジオ動作はしません)

約2秒後に充電を開始します。  
充電中 : 充電表示ランプが2秒  
間隔でまばたき点滅  
充電完了 : 充電表示ランプ消灯

### お知らせ

本機付属以外の充電式電池を充電することはできません。

### お願い

付属のバッテリーチャージャースタンドは本機に付属のACアダプ  
ター以外に使用しないでください。  
充電中本体に「F76」が表示された場合、ただちに充電をやめて電池の向き  
を確認してください。電池の向きが正しい状態で「F76」が表示される場合  
は本体不良ですので本体を修理に出してください。

充電時間について  
約6時間です。(フル充電時)  
充電しても持続時間が極端に短いときは  
充電式電池の寿命です。(充電可能回数は約300回)  
充電式電池の買い替えは  
ニッケル水素充電式電池(HHR-4AH/2B)

# ラジオを聞く

本機には3とおりの聞き方(選局モード)があります。

- マニュアル** モード：直接周波数を合わせて聞くとき。
- エリア** モード：全国41都市とJR新幹線\*で聞ける放送局を、地域(エリア)ごとに記憶しています。エリア番号(本体後面に記載)を選ぶだけで簡単に選局できます。
- マイバンク** モード：お好みの放送局を記憶させて聞くとき。(7ページ)

## 選局モードを切り換える

選局モードは、**マニュアル** モードと東京圏の **エリア** モードに初期設定されています。東京圏以外の **エリア** モードで聞くときはエリア番号の設定が必要です。**マイバンク** モードで聞くときは **マイバンク** モードの設定が必要です。

1 電源 を押して電源を入れる

2 を押すたびに以下のように表示が変わります。

オートオフ AM 522 表示なし  
**マニュアル** 画面  
**マニュアル** モードで聞くことができます。(4～5ページ)

オートオフ AM 594  
**エリア** **マイバンク** 画面  
**エリア** **マイバンク** モードのいずれかが表示されます。

オートオフ  
**モード設定画面**  
**エリア** **マイバンク** モードの設定を行います。

表示が点滅中に回すと右のように表示が変わります。

**エリア** モードに設定するには  
 地域のエリア番号(1～42、本体後面に記載)に合わせる。

1 を押す、あるいは5秒待つ  
**エリア** モードで聞くことができます。(4～5ページ)

**マイバンク** モードに設定するには  
 “001”、“002”のいずれかを選ぶ。(それぞれ18局ずつ記憶させることができます)

1 を押す、あるいは5秒待つ  
**マイバンク** モードで聞くことができます。(7ページ)

## まず聞いてみましょう( **マニュアル** モード / **エリア** モード )

操作がわからなくなったら電源 を押して電源を切り、「選局モードを切り換える」(3ページ)に戻ってください。

- 準備 1**  
**インサイドホンを引き出す**  
 「インサイドホンの使い方」(5ページ)
- 準備 2**  
**ホールドを解除する**  
 「ホールド機能」(4ページ)

音量を調節する

音量

「小」 「大」

使用後は電源を切る

電源

1 押して電源をいれる

時計表示「切」(8ページ) / 周波数表示「入」

オートオフ AM 522 ↔ オートオフ AM 522

2 何回か押して選局モードを選ぶ

**マニュアル** / **エリア**

オートオフ AM 522 表示なし / オートオフ AM 594

あらかじめエリア番号を選択してください(3ページ)

3 押してバンドを選ぶ

以下のように表示が変わります

AM → FM  
 ↑ TV ↓

4 回して放送局を選ぶ

**マニュアル** / **エリア**

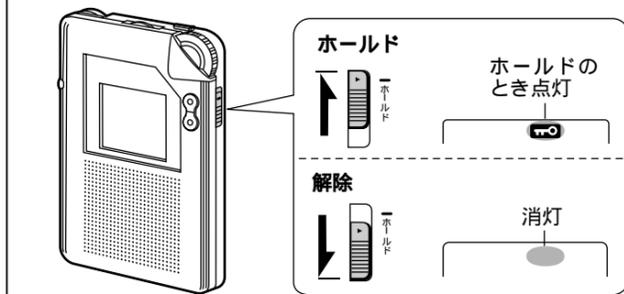
オートオフ AM 522 / オートオフ AM 594

周波数が変わります / メモリー番号ととも、周波数が変わります

## ホールド機能

誤って操作ボタンが押されても、受け付けないようにする機能です。

次のようなことを防ぎます。  
 知らないうちに電源が入る。(電池が消耗する)  
 受信していた放送局が変わってしまう。



**マイバンク** モードで聞くときは「マイバンク機能を使う」(7ページ)をお読みください

## よりよい受信のために

**アンテナの調整**

**TV、FM 放送**  
 インサイドホンコードがアンテナとして働きます。インサイドホンコードをできるだけ伸ばして使う。(スピーカー使用時も同様です)

**AM 放送**  
 本機の向きを調整する。内蔵のフェライトアンテナが働きます。

雑音が多いときは  
 ナイスクリアー 電源「入」時に を押す。「N クリアー」が表示されます。高音域が減って雑音が少なくなります。

### お知らせ

本機の TV 受信回路は FM 受信回路と兼用しているため、2 または 3 チャンネルに、FM が混信することがあります。

### お願い

建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお聞きください。本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。携帯電話と本機を近づけると雑音の原因となりますので、離してお使いください。

## エリアに放送局を追加する

FM・AM・TV(バンド)各1局ずつ追加できます。新しい放送局が開局されたときなどに便利です。

- エリア** モードにする。(3ページ)
- を押して、バンドを選ぶ。押すたびにバンドが変わります。
- 周波数が点滅するまで、 を押し続ける。(約2秒間)

以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う

- を回して選局する。
- を押す。

各バンドともメモリー番号 **A** として追加されます。

不要な放送局を削除するには

- 消したい放送局を選ぶ。
- 周波数が点滅するまで を押しつづける。(約2秒間)

以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う

- を押す。 (“- - -” が点滅します。)
- を押す。(選択した放送局が削除されます。)

消した放送局をもう一度使うときは上記①～⑤の方法でもう一度設定しなおす。他の地域のエリア番号を設定したあと、もう一度もとのエリア番号を設定する。(3ページ)

## インサイドホンの使い方

**引き出す**  
 インサイドホンの下部を持つ。黄色いマークが見えたらそれ以上引っぱらないでください。

**収納する**  
 途中で止まったときは、10 cm ほど引き出してからもう一度巻き取ってください。勢いよく巻き取ることがありますのでご注意ください。

**音声出力を切り換える**  
 スピーカー ↔ インサイドホンで聞く

### 別売りのインサイドホンで聞く

推奨品番 RP-HE130 (品番は2000年11月現在のもので、品番は注プラグは変更されることがあります。)

プラグタイプ：ミニプラグ(M3)  
 本機のインサイドホンからも音が聞こえます。

\*車内FM放送サービスは、一部の車両を除く新型車両で実施されています。(詳細はJRに確認してください。)

## マイバンク機能を使う

### 1 好みの放送局を記憶させるには

あらかじめ聞きたい放送局だけを記憶させておくと、簡単に選局できます。①、②にそれぞれFM、AM、TV合わせて18局まで記憶させることができます。

**準備** ホールドを解除する(▶4ページ) インサイドホンを引き出しておく。(▶5ページ) (TV、FMのアンテナとして働きます。)

- マイバンク** モードにする。(▶3ページ)
- 周波数が点滅するまで **メモリー** を押し続ける(約2秒間) 以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う
- メモリー** をポンと押し、バンドを選ぶ 押すたびにバンドが変わります。
- メモリー** を回して選局する
- メモリー** を押す メモリー番号が点滅します。
- メモリー** を回してメモリー番号を選ぶ 10以上のメモリー番号は、**10+**と**1**~**8**の両方で表示されます。 例：メモリー番号18 **10+** **8**
- メモリー** を押す
- 手順**2**~**7**をくり返して、他の放送局を記憶させる。

#### お知らせ

同じメモリー番号を選ぶと、前に記憶させた放送局は消えます。

### 2 マイバンクで聞くには

- マイバンク** モードにする。(▶3ページ)
- メモリー** を回して、メモリー番号を選ぶ。メモリー番号とともに周波数が切り換わります。

記憶させた放送局を削除するには

- 消したい放送局を選ぶ。
- 周波数が点滅するまで **メモリー** を押しつづける。(約2秒間) 以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う
- メモリー** を押す。“---”が点滅します。
- メモリー** を押す。(放送局が削除されます。) 削除したメモリー番号は、飛び越して表示されます。

消した放送局をもう一度使うときは 手順**1**~**7**をくり返してもう一度設定しなおす。

## 時計を合わせる

12時間表示です。“午前0:00”は深夜、“午後0:00”は正午を表します。

例：午後2時17分に合わせる

電源が入っているときは

- 電源 を押し電源を切る
- 時計表示が点滅するまで **時刻合わせ** を押し続ける(約2秒間) 以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う
- 時刻合わせ** を回して時刻を合わせる
- 時刻合わせ** を押す 時計がスタートし、コロンが点滅します。

**お願い** 定期的に時刻合わせを行ってください。

## アラームを鳴らす

設定した時刻になると、アラームが3分間鳴り続けます。(ラジオを聞いている時でも、設定時刻になると鳴ります。)

**準備** 時刻を正しく合わせておく。(▶上記「時計を合わせる」)

例：午前8時30分にアラームを鳴らす

電源が入っているときは

- 電源 を押し電源を切る
- “**⊙**”が点灯しているときは **アラーム** を押し“**⊙**”を消す
- 時計表示が点滅するまで **アラーム** を押し続ける(約2秒間) 以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う
- アラーム** を回してアラーム設定したい時刻に合わせる
- アラーム** を押す 設定時刻になるとイヤホンからアラーム音が聞こえます。

#### お知らせ

アラームは解除されない限り、毎日設定した時刻になると働きます。音声出力を $\times$ にしておくと(▶5ページ)、スピーカーからアラーム音が聞こえます。

アラーム音を止めるには どのボタンを押してもアラーム音は止まります。ホールド状態(▶4ページ)のときでも操作できます。タイマーを解除するには

- 電源「切」の状態では **アラーム** を押し、“**⊙**”を消灯させる。 設定時刻を確認するには 電源「切」、**⊙**点灯の状態では **アラーム** をポンポンと2回押す。 設定時刻が約2秒間表示され、そのあと時計表示に戻ります。

## その他の機能

### 90分オートパワーオフ機能について

電源を入れてから約90分後に、自動的に電源が切れる機能です。電源切り忘れによる乾電池の無駄な消耗を防ぎます。(ご購入時にはこの機能が働くように設定されています。) 電源が切れたあと続けてお使いになりたい場合は、もう一度電源を入れてください。 90分以上続けてお使いになりたいときは(機能を解除するには)①(電源が入っているときは)電源 を押し電源を切る。

- 電源** を押しながら **電源** を押す。



### 海外で受信するには

AMの周波数ステップやFMの周波数範囲は、国や地域によって異なります。海外で使用するときには、下記の操作を行ってからお使いください。

- 電源 を押し電源を入れる。
- “**J**”などのステップが表示されるまで、**時刻合わせ** を押し続ける(約5秒間)
- (約15秒以内に) **メモリー** を回してステップを選ぶ。 次の順序で切り換わります。(下に回したとき) “**J**” : 国内専用 “**AM 10**” : AM10kHz地域(北米、中南米、東南アジアの一部) “**AM 9**” : AM9kHz地域(東南アジア、ヨーロッパ)
- (約15秒以内に)周波数が表示されるまで **時刻合わせ** を押し続ける(約5秒間) 途中で表示がもとに戻ったときは 手順②からやり直す。

#### お知らせ

ステップを切り換えると、メモリー(あらかじめ記憶されているエリアバンクは除く)は消えます。

海外ステップ(AM 10、AM 9)のとき

TVは受信できません。 選局モードは、**マニュアル** **マイバンク** のみになります。( **エリア** は使えません。)

日本で受信するには 手順③で“**J**”を選んで、設定し直してください。

## ご参考

### 道路交通情報を聞くには

道路交通情報サービスを実施している場所で、1620kHzまたは1629kHzを選局してください。

### インサイドホンのからみ防止のために

使用しないときは、コードを巻き取ってください。ポケットに入りやすくなります。

### 液晶表示への温度の影響について

パネルの液晶表示は、極端な高/低温の場所では異常になったり、表示速度が遅くなったりすることがあります。(常温に戻すと、もとに戻ります。)

#### お願い

故障防止のために、以下のことは避けてください。 強い衝撃や落下 風呂場など湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用 雨にぬらす

## 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- 危険** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
- 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

- このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

### 本機について

## 警告

分解・改造しない 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

#### 分解禁止

自動車やバイク、自転車などの運転中は、インサイドホンで使わない 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。 歩行中(特に、踏切や横断歩道)でも周囲の交通に十分注意してください。

## 注意

異常に温度が高くなるとここに置かない 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

磁気の影響を受けやすいものを近づけない スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。

インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は...  
まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...  
修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！  
その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！  
保証書（表紙の下をご覧ください）  
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店から  
お受け取りください。よくお読みのと、保存してください。  
保証期間：お買い上げ日から本体1年間  
修理を依頼されるとき  
12ページの「故障かな!？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、  
お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は  
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、  
恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。  
保証期間を過ぎているときは  
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、TV-FM-AM 3バンド レシーバーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。（この期間は通商産業省の指導によるものです。）  
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。  
修理料金の仕組み  
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。  
技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。  
部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。  
出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

## ACアダプターについて

### 警告

プラグは根元まで確実に差し込む  
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。  
傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。  
ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない  
感電の原因になります。

### ぬれ手禁止

コード・プラグを破損するようなことはしない  
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。  
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。  
コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。  
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない  
たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

### 注意

プラグのほこり等は定期的にとる  
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。  
長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

### 注意

抜き差しは、ACアダプター本体を持つ  
コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりし、火災や感電の原因になることがあります。  
付属のACアダプターを使う  
指定外のACアダプターで使用すると火災や感電の原因になります。

## 充電式電池について

### 危険

専用の充電器で充電する  
指定外の充電器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。  
充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。  
はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない  
電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

### 警告

⊕と⊖をショートさせない  
電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。  
ネックレスなどの金属物と一しょに携帯、保管する場合は、必ず付属の充電式電池ケースに入れてください。  
チューブをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

## 電池について

### 注意

電池は正しく取り扱い  
⊕と⊖は正しく入れる  
長期間使用しないときは、取り出しておく  
電池は誤った使い方をしない  
新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない  
乾電池は充電しない  
加熱、分解したり、水、火の中に入れてたりしない  
ネックレスなどの金属物と一しょにしない  
電池入りの電池ケースも同様です。  
被覆のはがれた電池は使わない  
取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。  
万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。  
液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

## 故障かな!?

| こんなときは                   | ここをご確認ください  | 参照ページ    |
|--------------------------|---|----------|
| 操作ができない。                 | ホールド状態（「  」が点灯）になっていませんか？  | 4        |
| 表示パネルに「U01」表示が出る。        | 乾電池が消耗していませんか？  | 2        |
| 受信中、電源が切れる。              | 「90分オートパワーオフ機能」が働いています。<br>90分以上続けて楽しむときは、この機能を解除してください。  | 9        |
| 受信できない。                  | 現在地のエリア番号を選んでいませんか？<br>インサイドホンを引き出していますか？   | 3<br>4、5 |
| 「エリア」表示が出ない。             | 周波数ステップを「J」表示にしていますか？   | 9        |
| バンド表示(AM、FM、TV)が切り換わらない。 |  <b>マニユアル</b>  <b>エリア</b> モード<br>をポンと押す。<br> <b>マニユアル</b> モード<br>バンドの切り換えはできません。 | 4、5<br>7 |

本機を他のラジオやテレビなどの電気機器の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。  
本機を0 前後から暖かい場所へ急に移動したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したため、約60分で正常に戻ります。

## お手入れ

柔らかい布でふいてください。  
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。  
・アルコールやシンナーは使わないでください。  
・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

## ニッケル水素充電式電池について

 Ni-MH  
使用済みの電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで左記マークのあるリサイクル協力店へお持ちください。

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル  **0120-878-365**  
(料金無料)

365日 / 受付9時～20時  
Help desk for foreign residents in Japan  
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)  
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

## ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

| 北海道地区                                  |                                       |   |
|--|---------------------------------------|---|
| 札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7<br>☎ (011)894-1251 | 帯広 帯広市西19条南1丁目7-11<br>☎ (0155)33-8477 | 函館 函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内)<br>☎ (0138)48-6631 |
| 旭川 旭川市2条通21丁目左1号<br>☎ (0166)31-6151    |                                       |   |

| 東北地区                                  |                                       |  |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 青森 青森市大字ハッ役字矢作1-37<br>☎ (017)739-9712 | 岩手 盛岡市羽場13地割30-3<br>☎ (019)639-5120   | 山形 山形市流通センター3丁目12-2<br>☎ (023)641-8100 |
| 秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2<br>☎ (018)826-1600  | 宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18<br>☎ (022)387-1117 | 福島 福島県安達郡本宮町字南/内65<br>☎ (0243)34-1301  |

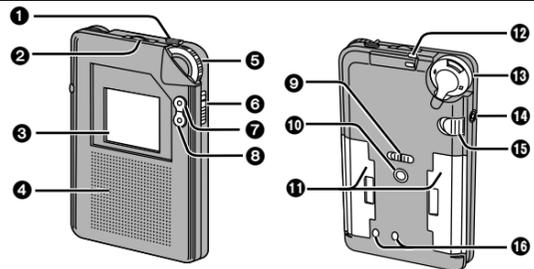
| 首都圏地区                                |   |  |
|--------------------------------------|---|--|
| 栃木 宇都宮市御幸町194-20<br>☎ (028)689-2555  | 埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2<br>☎ (048)729-2102       | 山梨 甲府市下飯田2丁目1-27<br>☎ (055)222-5171    |
| 群馬 高崎市萩原町沖中205-18<br>☎ (027)352-1109 | 千葉 千葉市中央区星久喜町172<br>☎ (043)208-6034     | 神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16<br>☎ (045)840-3155 |
| 水戸 水戸市柳河町309-2<br>☎ (029)225-0249    | 東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17<br>☎ (03)5450-7431 | 新潟 新潟市東明1丁目8-14<br>☎ (025)286-7725     |

| 中部地区                                    |                                      |  |
|---|--------------------------------------|--|
| 石川 石川県石川郡野々市町福荷3丁目80<br>☎ (076)294-2683 | 長野 松本市大字笹賀7600-7<br>☎ (0263)58-0073  | 岡崎 岡崎市岡町久保28<br>☎ (0564)55-5719          |
| 富山 富山市寺島1298<br>☎ (076)432-8705         | 静岡 静岡市西島765<br>☎ (054)287-9000       | 岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30<br>☎ (058)323-6010 |
| 福井 福井市開発4丁目112<br>☎ (0776)54-5606       | 名古屋 名古屋瑞穂区塩入町8-10<br>☎ (052)819-0225 | 高山 高山市花岡町3丁目82<br>☎ (0577)33-0613        |

| 四国地区                                    |                                     |                                    |
|---|-------------------------------------|------------------------------------|
| 香川 高松市勅使町152-2<br>☎ (087)868-9477       | 高知 南国市岡豊町中島331-1<br>☎ (088)866-3142 | 愛媛 松山市土居田町750-2<br>☎ (089)971-2144 |
| 徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108<br>☎ (088)698-1125 |                                     |                                    |

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

# 各部の名称



- ① 電源ボタン
- ② 音量つまみ
- ③ 表示パネル
- ④ スピーカー
- ⑤ 〇 選局/バンドダイヤル
- ⑥ ホールドつまみ
- ⑦ ㊦、ノイズクリアーボタン
- ⑧ メモリー、選局モードボタン
- ⑨ □ (スピーカー)、㊧ (インサイドホン) 切り換えつまみ
- ⑩ ㊦ボタン
- ⑪ 電池ふた
- ⑫ ストラップホルダー
- ⑬ インサイドホン
- ⑭ ㊧ (別売りインサイドホン用) 端子
- ⑮ 巻取り (インサイドホンコード巻き取り) つまみ
- ⑯ 充電端子

## お知らせ

ボタン操作時に表示パネルが約 5 秒間明るくなり、暗いところで見ると便利です。

## お願い

充電端子は金属で傷をつけたりショートさせないでください。

# Operating Instructions

(Refer to the illustration above for the location of the controls.)

## Setting the time

- Press ① to turn off the power.
- Press and hold ⑩ until the time display flashes.
- Turn ⑤ to set the time.
- Press ⑩ to complete.

## Listening to the radio (TV, AM, FM)

- Pull out the earphones.
- Press ① to turn the unit on.
- Press ⑥ to select the tuning mode. (Free, “エリア” AREA, and AREA/MY BANK change)  
Free: Select by station frequency.  
AREA: Select a station in an area.  
AREA/MY BANK change:  
Change the number.  
1-42: AREA numbers (㊧ below)  
001-002: MY BANK mode 1 and 2 (㊧ below)  
(Display shows flashing number and “エリア”, ㊦, ㊧)  
4. (AREA or free mode) Press ⑤ to change the band.  
5. Turn ⑤ to select the station.  
6. Adjust the volume with ②.

## AREA mode

Each AREA number represents an area in Japan and contains preset stations available in that area. The list of areas is on the back of the unit.  
Turn ⑤ to select the area number (1-42) while in the AREA/MY BANK change mode.

## MY BANK mode

- Preset 18 stations each in MY BANK modes 1 and 2.
- Select MY BANK mode “001” or “002” (㊧ step 3 above).
  - Press and hold ⑥ so the frequency flashes.
  - Press ⑤ to change the band.
  - Turn ⑤ to select the frequency.
  - Press ⑥ so the channel flashes.
  - Turn ⑤ to select a channel.
  - Press ⑥ to complete.

## Using the Alarm

- The alarm sounds at the set time.  
Preparation: Set the time and check that “㊦” indicator is out.
- Press ① to turn off the power.
  - Press ⑦ so “㊦” goes out if it is on.
  - Press and hold ⑦ until the display starts flashing.
  - Turn ⑤ to set the time.
  - Press ⑦ to complete.  
The alarm is now set.

## Stopping the alarm.

Press any button while the alarm is sounding.

## Turning the timer off.

- Press ① to turn off the power.
- Press ⑦ so “㊦” goes out.

## Checking the set time.

- Press ① to turn off the power.
- Press ⑦ so “㊦” goes out.
- Press ⑦ so “㊦” comes on.  
The display shows the set time for about 2 seconds and then shows the clock again.

## Using the radio outside of Japan

- Change the AM steps and FM range for your area.
- Press ① to turn the unit on.
  - Press and hold ⑩ so “J” starts flashing.
  - Turn ⑤ while “J” is flashing to select another step.  
J: Japan  
10: North and South America, parts of South East Asia  
9: South East Asia and Europe
  - Press and hold ⑩ so the flashing display changes to the minimum AM frequency. The AM step and FM range change and all preset channels are erased.

## Auto off

- Turns the set off after 90 minutes.
- Press ① to turn the unit off.
  - While pressing ⑥, press ① to display “オートオフ”.
- Repeat to turn off.
- Reducing noise**  
Press ⑦ to display “Nクリアー”

# 主な仕様

受信周波数:

| バンド | J ステップ        | 9kHz ステップ      | 10kHz ステップ     |
|-----|---------------|----------------|----------------|
| AM  | 522-1629 kHz  |                | 520 - 1710 kHz |
| FM  | 76.0-90.0 MHz | 87.5-108.0 MHz |                |
| TV  | 1-12 ch       | -              | -              |

電池持続時間 (EIAJ):

| 充電式電池 (付属) 使用時 | バンド              | インサイドホン使用時 | スピーカー使用時 |
|----------------|------------------|------------|----------|
|                | AM               | 42 時間      | 22 時間    |
|                | FM (TV 1 - 3 ch) | 30 時間      | 19 時間    |
|                | TV 4 ~ 12 ch     | 21 時間      | 14 時間    |

ナショナルネオ《黒》R03 (別売り) 使用時

| バンド              | インサイドホン使用時 | スピーカー使用時 |
|------------------|------------|----------|
| AM               | 36 時間      | 19 時間    |
| FM (TV 1 - 3 ch) | 26 時間      | 15 時間    |
| TV 4 ~ 12 ch     | 18 時間      | 12 時間    |

実用最大出力: 100 mW (EIAJ)

- スピーカー: 2.8 cm 丸形 8  
電源: DC 3 V (単 4 形電池 × 2 本使用)  
最大外形寸法: 55.6 (W) × 91.5 (H) × 13.9 (D) mm (EIAJ)  
本体寸法: 55.0 (W) × 91.0 (H) × 12.5 (D) mm  
質量: 約 80 g (充電式電池含む)

充電器:

- バッテリーチャージャースタンド:  
入力: DC 4.5 V、150 mA  
出力: DC 3.5 V、130 mA  
ACアダプター:  
入力: AC 100 V、50/60 Hz、4 VA  
出力: DC 4.5 V、150 mA

本体を置いていないときの充電器の消費電力: 2.0 W

時計精度は室温において月差約 1 分です。  
電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。  
この仕様は、性能向上のため変更することがあります。  
本機で受信できるテレビ放送は、音声のみです。

## < 無料修理規定 >

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。  
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷  
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷  
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、ガス害 (硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源 (電圧、周波数) などによる故障及び損傷  
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷  
(ホ) 一般家庭用以外 (例えば業務用など) に使用された場合の故障及び損傷  
(ヘ) 本書のご添付がない場合  
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

## 修理メモ

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。  
保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。  
This warranty is valid only in Japan.